平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名 市**基礎学力調査事**業

<u>事業コード</u> 2246

***	基本施策	基本目標	基本施策			実施						
総合計	体系	豊かな心を育む文化の薫る まちづくり	5 学校教育	育		学校教育を充	実する	教育内容の充実		2012		
画体系	重点施策 体系											
	部署名	教育政策課	開始年		度 2007	終了年度	9999					
	目的	市内小学校児童の基礎学力 る。	、学習意欲	(の向上を図	るととも	に、小中学校	交の授業の改善	向上、指導充	実を図ること	を目的とす		
PLAZ(計画)	概要	小学校4年生から6年生の全 期の指導に反映させながら	児童を対象 児童の学力	とに、国語と J向上につな	.算数の学 :げる。	牟力調査を7月	と12月の年2回	国実施する。こ	の結果を基に	、2学期、3		
7	法令 根拠	현										
	実施形態	現在 市直営 小学校4年生から6年生の全児童を対象に、国語と算数の学 力調査を7月と12月の年2回実施する。										
Ħ	活動指標											
	指標名			W / I								
		拍标石		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26 (2014)		
	学力調査の			甲位	年度 目標値	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013) 6	H26(2014)		
	学力調査の					· ·						
	学力調査の				目標値	6	6					
	成果指標	かべ回数指標名			実績値年度	6	6					
2	成果指標	かべ回数		П	目標値 実績値	6	6	6	6	6		
£)00	成果指標	かべ回数指標名		単位	実績値年度	6 6 H22(2010)	6 6 H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
DOC実施	成果指標学力調査系	かべ回数指標名	教科数×実施	回 単位 %	目標値 実績値 年度 目標値	6 6 H22(2010)	6 6 H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
DO(実施)	成果指標学力調査系	カベ回数 指標名 総検査人数/対象人数	教科数×実加	回 単位 %	目標値 実績値 年標値 実績 成率	6 6 H22(2010) 100 100 100 A	6 6 H23(2011) 100 100 100 A	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
00(実施)	成果指標学力調査系	カベ回数 指標名 総検査人数/対象人数	教科数×実施	回 単位 %	目標値 実績値 実積成成%)	6 6 H22(2010) 100 100	6 6 H23(2011) 100 100	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
DO(実施)	成果指標 学力調査系 計算 学力	カベ回数 指標名 総検査人数/対象人数		回 単位 %	目標値 実績値 実績値 実績値 変(%)ランク	6 6 H22(2010) 100 100 100 A	6 6 H23(2011) 100 100 100 A	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
DO(実施)	成果指標 学力調查系 計算 学力	カベ回数 指標名 総検査人数/対象人数 調査総検査人数/(在籍人数× 用23(2011) H24(20	112)	回 単位 %	目標値 実績値 実績値 実績値 変(%)ランク	6 6 100 100 100 A 8880/8880	6 6 100 100 100 A 8820/8820	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)		
00(実施)	成果指標 学力調査系 計算 学力	方が回数 指標名 総検査人数/対象人数 可調査総検査人数/(在籍人数× H23(2011) H24(20 303	012)	単位 % 施回数)	目標値 実績値 実績値 実績値 変(%)ランク	6 6 100 100 100 A 8880/8880	6 6 100 100 100 A 8820/8820	6 H24(2012) 1 00	H25(2013)	H26(2014)		

平成24年度 事務事業評価_事務事業調書 (評価対象事業)

CIECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズ ありますか。	は十分に ある	根拠					され、学力向上のニーズは高い		
		【行政関与】 行政が実施すべ すか。	き事業ではい	根拠	†全体が同じ基 がある	葉 (学)	刀を把	握するために	は、市として学力調査を実施する必要		
		【競合】 国、県、または民 ビスと競合してい ないですか。	間のサー る事業は	事業:	名 名				【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。		
			ない	根拠							
	率·効	【類似重複】 本市の事務事業 目的や概要が類 務事業はないで	似する事	所管 事業:					【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。		
	果		ない	根拠							
		【コスト削減】 今以上に、コスト る余地はあります	を削減す すか。 ない	根拠	印刷製本費、消	耗品費	等の費	用であり余地	はない		
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源 る方法はあります	すか 。	根拠	市単独事業であ	り他の	補助は	ない			
		【成果向上】 今以上に、成果を 余地はありますか	を向上させる ある	根拠	児童生徒の学力	で把握	し、指	導に反映させ	ることができる		
	【平成24年度 方向性】				維持			【平成25年度 方向性】 維持			
ACTION	平 小学校4年生から6年生の全児童を対象に、国語と算数 の学力調査を7月と12月の年2回実施する。この結果を 成24 基に、2学期、3学期の指導に反映させながら児童の学 年 力向上につなげる。 度 取 組 み					小学校4年生から6年生の全児童を対象に、国語と算数 ・ の学力調査を7月と12月の年2回実施する。この結果を 成基に、2学期、3学期の指導に反映させながら児童の学 ・ 力向上につなげる。 ・ 度 計画					
		【H25提案型市民主役オープン事業実施】 不可							〈不可能選択理由〉		
		年度 H22(20) X組選択 —	不可	能	H24(2012) 不可能	H25(2 不可		H26(2014)	その他		
	重	施状況	未生	旃	未宝施						